



MIHARU Rotary

2022-21 三春ロータリークラブ テーマ
未来を語り、情熱を持って活動し、
自らも成長しよう!



Rotary

Program

1. 開会点鐘
 2. ロータリーソング「我らの生業」
 3. 四つのテストの唱和
 4. 会長挨拶
 5. 幹事報告
 6. 各委員会報告・その他連絡事項
 7. クラブ総会
- ①次年度役員・理事について
②三春RC事務委託に関する件
③八潮ロータリークラブ友好に関する件
8. クラブ協議会(後期委員会活動について)
 9. 閉会点鐘

新雪の三春滝桜

令和4年12月1日（木）18:30～ 場所：割烹 八文字屋

クラブ総会/クラブ協議会③ 例会

会長挨拶 橋本 国春



皆さんこんにちは、本日の例会出席有難うございます。本日は、クラブ総会、クラブ協議会であります。どちらも今年度、次年度以降の内容の重要な案件でありますので、よろしくお願ひします。

私は、先週の26日の土曜日午後と、27日の日曜日、午前中、町とまちづくり公社が実施している首都圏の方々を対象とした「三春農業体験事業」参加者受け入れの対応をしました。今年度3回目です。野菜の植え付け、収穫事業等を混ぜながら、1回目の5月はもち米の田植え、2回目の9月は稲刈り、3回目の今回は、臼杵での餅つきを、米を蒸すのも薪で、藁作業は正月用のしめ縄つくり、干し柿つくりを行いました。2日間共場所は古民家で、出来るだけ昔のやり方での体験事業をしました。自己満足ではありますが、交流事業としては良かったのかなと思っていますが、次年度以降どうするか検討していますので、皆さんも何かアイディアがありましたら教えてください。

本題のロータリークラブでは、27日の県中分区「青少年奉仕会議」田村市の小野淳一副市長の講演、田村市の産業、観光振興から子育て支援等について。また、郡山市といわき市の中間の市として、頑張る意気込みの講演を聴いて大変参考になりました。今年度もコロナ禍ではありますが、コロナ対策を充分行いながら、地区、分区とも計画された事業を実施することで進めています。三春クラブもコロナ対策を再度確認し、基本的な対応を取り、事業を進めて行きたいと考えていますので、コロナ対策には、今まで以上にお願いします。

本日のクラブ総会、クラブ協議会よろしくお願ひして、会長挨拶とします。

幹事報告 初見 和俊



1. 12月 3日（土）2022-23年度補助金セミナー 郡山ユラックス熱海
2. 12月 18日（日）ロータリーリーダーシップ研究会 郡山ユラックス熱海
3. 12月 22日（木）クリスマス家族例会 18:30～

委員会報告 奉仕プロジェクト委員会兼副会長 三瓶 一壽さん



三春中学校へのwebシステムの贈呈について11月30日に打合せを行ってまいりました。クラブの財団委員会から白岩さんとシステム設置担当の山口晋司さんと一緒に進めてまいりました。内容としては12月20日に贈呈式を行いたいという意向をお話してきました。後ほど学校から日程についての連絡があるかと思います。それに合わせて山口晋司さんが教頭先生と打合せしながらセッティング調整するということで話してまいりましたのでご報告いたします。

クラブ総会

①次年度役員・理事について 会長エレクト 三條 安國さん



次年度の役員理事の立候補をお願いしておりましたがございませんでした。私も素案は持っておりますが、これから個別にお願いしてなるべく早く決定したいと思いますので、了解いただきますようよろしくお願ひいたします。

②三春RC事務委託に関する件

発 端

- ロータリークラブ運営費が年々厳しくなってきたこと。特に、昨年度においては、コロナ禍で多くの事業が中止でありながら、何とか決算が出来たこと。
- 昨年度に限らず決算内容を見ると、会務費(事務費・事務所費・会議費・印刷費)全体の4割程度となっていること。また、RI関係、地区・分区関係の支出も約3割を占めており、本来の奉仕活動に充てるクラブ運営費の確保が、年々厳しくなっていること。
- 今後、これらの経費を見た時、RI人頭分担金が次年度から3年間増えること。また、地区、分区負担金等の減額も厳しいこと。
- 収入面で見れば、毎年会員増強活動を実施しているが、ここ数年の会員は23, 24人であること。今後、会員増強活動が功を奏し、増加してもクラブ運営費が一举に好転することは、望めないこと。
- 以上のようなことから、事務所関係費用の減額を進めることとした。

経 過

- 当初、ロータリークラブ事務所を、他団体の事務所と共同とすることが出来ないか検討を進めた。
- また、共同が出来ないのであれば、公共施設にクラブ事務所を置くことが出来ないか検討を進めた。
- その後、田村青年会議所との話し合いを進める中で、事務の受委託であれば。とのことであったので、双方で検討に入った。

概 要

- 田村青年会議所に2023年1月1日より事務を委託する。
 - ・事務委託費月額3万円。機材器具使用料を別途に月額1万円とする。
 - ・田村青年会議所への持ち込みは、委託事務をする範囲(書類・機材器具)とする。
- 田村青年会議所事務担当松崎さんが、ロータリークラブ事務処理も行う。松崎さんの勤務日は、月曜から金曜日の13時から17時を基本に行う。
- ロータリークラブの書類等については、三條さんの倉庫を借りて、保存することとした。

今後の作業

- 覚書の締結を12月8日(木)とする。
- 電話移設手続きを行う。併せて、他の手続き関係を確認する。
- 事務所片付け・移動作業（全会員）
 - ・ロータリークラブ事務所の書類整理を12月8日午後から18日(日)までに行う。
 - ・三條さん倉庫片付けを10日(土)・11日(日)に行う。
 - ・三條さんの倉庫への移動を18日(日)に行う。
 - ・田村青年会議所への持ち込み書類、機材器具等の移動を、28日(水)午後に行う。
- 事務担当者の引き継ぎ
 - ・委託先の事務担当者松崎さんには、12月8日(木)の例会に出席して頂く。
 - ・その後、順次現担当の鈴木さんから、事務内容の説明等をお願いし、最終的な引継ぎは、12月末に行う。(クラブ委員等も立ち会う。)
 - ・ロータリークラブの事務内容全般については、会長、幹事、会計、関係者で整理し、お願いする。
- 事務所清掃、返却
 - ・事務所清掃を18日(日)以降順次行う。
 - ・概ね清掃が進んだ段階で、家主伊藤さんに確認をお願いする。
- その他
 - ・本日(12月1日)の総会終了後、会員の希望日を把握し、作業実施日毎に割り振りし作業を行う。
 - ・作業毎に責任者を決めて対応して頂きたい。

(3)八潮ロータリークラブ友好クラブ更新に関する件

11月24日、八潮ロータリークラブ高橋会長から、文書で友好クラブ解消の申し入れがありました。(※高橋会長からの文書読み上げ)

これを受け11月28日の理事会においてこれまでの経緯も含め説明し、理事会においても残念ではあるが友好クラブ解消についてやむを得ないと結論に至り、翌29日、八潮ロータリークラブ高橋会長へその旨を電話でお伝えしたことをご報告します。


🕒 クラブ協議会

クラブ運営委員会

後期の各委員会活動について、特に会員増強について協議を行いました。

奉仕プロジェクト委員会

後期の各委員会活動について、並びに昨年度実施した『絵本の寄贈』について今年度の実施に向けて協議を行いました。